

エコアクション21

環境経営レポート

2023年度版

(活動期間：2023年4月1日～2024年3月31日)



高重建設工業株式会社

発行日：2024年7月18日

1. 組織の概要

(1) 事業者名及び代表者名

事業者名 高重建設工業株式会社
代表者名 代表取締役 高橋 剛

(2) 所在地

本 社 長野県佐久市平賀2168番地1
資材置場 長野県佐久市平賀2141番地

(3) 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者 有賀 鉄夫
担当者 高橋 裕貴
連絡先 TEL:0267-62-0468
FAX:0267-62-8372
E-mail:t.aruga@takaju-k.com

(4) 事業の内容

- ・ 特定建設業

長野県知事 許可（特-2）第1551号

- ・ 建設業の種類

土木工事業 とび・土工工事業 石工事業
鋼構造物工事業 舗装工事業 しゅんせつ工事業
塗装工事業 水道施設工事業 解体工事業

(5) 事業の規模

項目	単位	2021年	2022年	2023年
完成工事高	千円	994,509	1,140,483	1,095,092
従業員数	人	23	25	21
敷地面積	m ²	本 社 120.0m ² 資材置場 500.0m ²	本 社 120.0m ² 資材置場 500.0m ²	本 社 120.0m ² 資材置場 500.0m ²

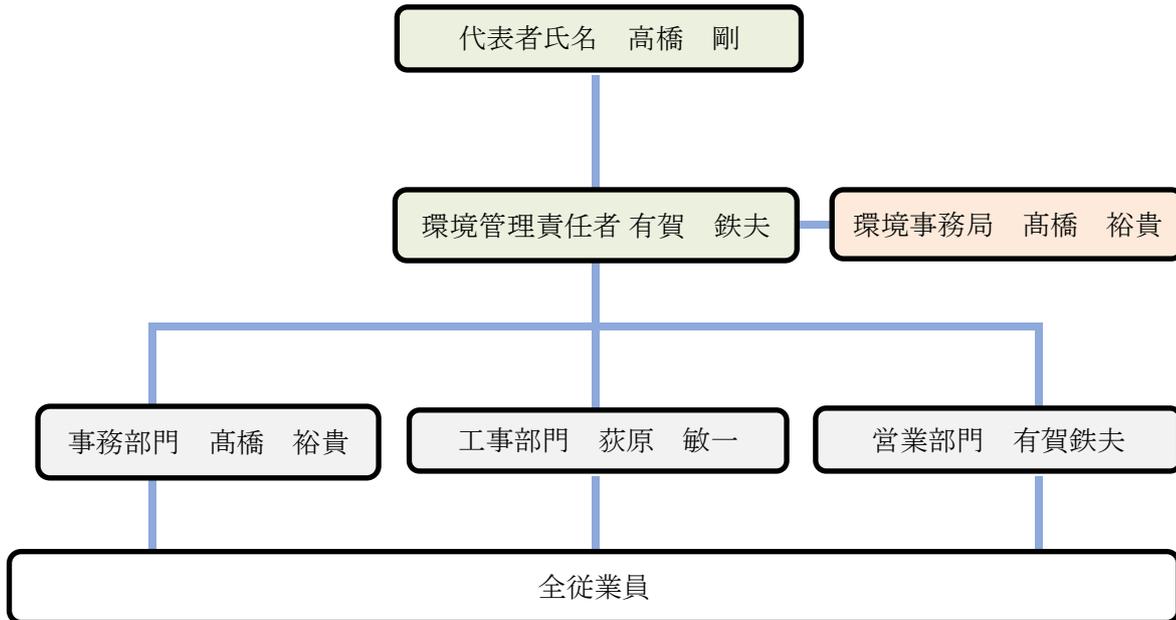
(6) 事業年度

4月～3月

(7) 認定登録範囲

全組織・全活動・全従業員

2. 実施体制



役割	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> EA21に関するすべての責任と運用について権限を持つ EA21に必要な経営資源の確保 環境管理責任者の任命 環境経営方針の策定、見直し、及び全従業員への周知 代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> EA21の運営、実施、管理、および代理人への報告 具体的な項目： <ul style="list-style-type: none"> a 環境関連法規等のとりまとめ及び確認 b 環境経営目標、環境経営計画書の確認、環境レポートの確認 c 問題点の是正・予防処置に対する指示と改善の処置
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 EA21に関する文章及び記録の作成 環境負荷及び取組の自己チェックの実施 環境レポート作成、公開及び外部とのコミュニケーションの窓口
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門におけるEA21の実施、又、環境方針の周知 自部門に特定された環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門の問題点の発見、是正、予防措置の実施 平素の活動に対する手順書の作成及び運用の管理
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針への理解と取組(現在の状況を認識し実践) 自主的、積極的に環境活動へ参加 実践上意見又は改善点等みつけた場合は、報告

3. 環境経営方針

建設業を営む当社は、事業活動における環境負荷の削減に努め、この地域の自然豊かな環境を後世のもの達に永遠に引継ぐため、環境関連法令等を遵守し、社員一丸となり、自主的、積極的に、環境保全への取組を推進します。

主要活動項目

環境保全のために、下記の主要活動項目について取組ます。

1. 温暖化防止対策のため二酸化炭素排出量の削減に努めます。
2. 廃棄物排出量の削減及びリサイクル率向上に努めます。
3. 地球資源を大切に水使用量の削減に努めます。
4. 工事現場での資材のグリーン調達で環境配慮に努めます。

制定日 2007年4月1日
(改定日 2023年4月1日)

高重建設工業株式会社

代表取締役 高橋 剛

4. 環境経営目標(中長期)

4月～3月

項目		単位	2023年 (基準年)	2024年 目標 (-1%)	2025年 目標 (-2%)	2026年 目標 (-3%)
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	303,097	300,066	297,035	294,004
電気使用量		kWh	96,122	95,161	94,200	93,238
燃料排出量	ガソリン	ℓ	11,275	11,162	11,050	10,937
	軽油	ℓ	223,360	221,126	218,893	216,659
	灯油	ℓ	3,423	3,389	3,355	3,320
	LPG	kg	528	523	517	512
水使用量	上水	m ³	389	385	381	377
一般廃棄物搬出量		kg	284	281	278	275
産業廃棄物排出量		t	1,840	1,822	1,803	1,785
現場（再生AS材）						
地域環境への貢献（+1回）		回	7	8	9	10

2018年 中部電力二酸化炭素調整後排出係数 0.452kg-CO₂/kWhを使用

5. 環境経営目標と実績 2023年度

4月～3月

項目		単位	2022年 (基準年)	2023年 目標 (-1%)	2023年 実績	評価
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	416,988	412,818	303,097	○
電気使用量		kWh	100,937	99,928	96,122	○
燃料排出量	ガソリン	ℓ	17,764	17,586	11,275	○
	軽油	ℓ	121,481	120,266	223,360	×
	灯油	ℓ	3,661	3,624	3,423	○
	LPG	kg	731	724	528	○
水使用量	上水	m ³	399	395	389	○
一般廃棄物搬出量		kg	284	281	284	×
産業廃棄物排出量		t	5,524	5,469	2,775	○
地域環境への貢献 (+1回)		回	6	7	10	○

2018年 中部電力二酸化炭素調整後排出係数 0.452kg-CO₂/kWhを使用

6. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

①二酸化炭素排出量の削減

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
1. 燃料使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①アイドリングストップ運動等 エコドライブ10の実施 ②低燃費車優先使用の推進 ③定期点検の実施 ④重機の不使用时のエンジン停止の徹底・エンジン回転数を80%に落とす。 	<p>工事現場が遠隔地が多く、昨年に比べ軽油の使用量が増加した。ガソリンの使用量は目標よりも下回り、エコドライブの成果が出た。</p> <p>今後もアイドリングストップなど、エコドライブを行い、取組活動を徹底していく。</p>
2. 電気使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①エアコンの温度設定を冷房28℃暖房を20℃とする。 又、窓を開けるなどし、できる限りエアコンに頼らない。 ②昼休み等不要時の消灯の徹底 ③待機電気機器の節電 	<p>事務所内の照明器具をLED化し節電意識はかなり向上し、スイッチのON/OFFが徹底できた。昼休み等の不要時の消灯も徹底できた。</p> <p>今後も継続していきたい。</p>

②廃棄物搬出量の削減及びリサイクル率の向上

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
1. 一般廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①書類作成時の1枚ベスト、2枚ベターの指導 ②書き損じ等で発生した用紙の裏面使用徹底 ③両面コピー等枚数削減に努める 	<p>裏紙の使用、両面コピー等は定着した。印刷前のプレビュー画面の確認を徹底するなどし、ミスプリントが出ない取組を引き続き進めていきたい。</p>
2. 産業廃棄物のリサイクルの向上	<ul style="list-style-type: none"> ①分別の徹底とリサイクルの実行 ②余剰資材等ムダをなくし廃棄物抑制に努める。 ③マニフェストの管理の徹底 	<p>現場での環境活動も浸透している。引き続き、余剰資材等について注意を呼びかけ、資材の分別を徹底し、継続していきたい。</p>

③水道水の削減

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
<ul style="list-style-type: none"> ①節水ラベルの貼付 ②パッキン等機器類の点検、整備 	<p>事務所での節水意識は定着してきている。現場では河川の水を利用しているので、意識は高いと思う。</p> <p>今後も取組を徹底していく。</p>	

④グリーン購入の推進

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
<ul style="list-style-type: none"> ①購入時の確認及び調査 ②現場では資材調達時に推進を行う 	<p>今後も同様の活動を行う。</p>	

⑤地域貢献活動の推進

環境活動計画・内容		評価（結果と次年度の取組内容）
<p>佐久市とアダプトシステムの協定を結び、年間6～7回のボランティア活動をする。 会社周辺の清掃を行う。</p>	<p>今後も同様の活動を行う。</p>	

取組状況の紹介

《本社》

1. 二酸化炭素排出量の削減

①燃料使用量の削減 《エコドライブ10への取組》

《本社》



掲示ポスター

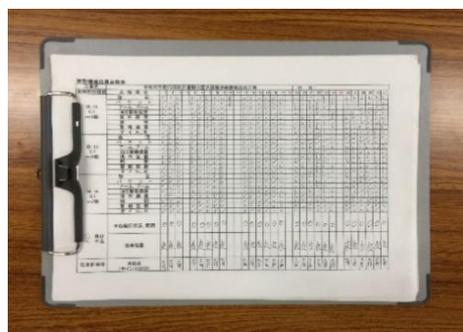


安全運転チェック

《現場》



掲示ポスター



使用者の点検表

②電気使用量の削減 《電気使用量の削減》



蛍光灯をLEDに変えました



低消費電力設計の複合機

2. 廃棄物搬出量の削減及びリサイクル率の向上

③事業系廃棄物の削減

《再利用用紙入れ設置・ミスコピー・ミスプリント防止の呼びかけ》



④産業廃棄物の搬出量の削減及びリサイクル率の向上

《産業廃棄物分別と呼びかけ》



《型枠材の再利用》



型枠材

使い捨ての型枠材を分別し、再利用できるものは加工し、整理して利用します。

⑤水使用量の削減 《節水への呼びかけ》



トイレの2度流しをしないために擬音装置を設置し、節水型トイレにリフォームしました。



⑥地域貢献活動の推進 《アダプトシステム：公園清掃》



7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

法規制等の名称	該当する要求事項 (対応すべき事項)	遵守状況
廃棄物処理法	・委託基準：一廃収集業者の許可の確認	○
	・委託基準：産廃収集運搬・処理業者の許可の確認、契約	○
	・保管基準 60cm×60cm以上表示 飛散・浸透防止 衛生管理	○
	・マニフェスト交付 B2、D、E票の保管（5年間）、B2・D票90日、 E票180日以内に送付されない場合は、 30日以内の知事への報告	○
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	○
建設リサイクル法	・建設工事の事前届出 ・解体工事：床面積の合計が80㎡上 ・新築又は増築の工事：床面積の合計が500㎡上 ・新築、増築、解体以外の工事：請負金額が1億円以上	○
騒音規制法	・特定施設の届出 ・地域別騒音基準の順守	○
振動規制法	・特定施設の届出 ・地域別振動基準の順守	○
水質汚濁法	・貯油施設の事故時の措置と届出	○
	・特定施設の届出 ・排水濃度の測定・記録	○

遵守評価日 2024年4月1日

環境管理責任者である有賀鉄夫が、当社に摘要される環境関連法規等まとめ表に記載された法規制等全ての遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。また、関係する監督機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果・指示

2023年度（令和5年度）の環境経営結果について

- ・環境配慮製品（アスファルト再生材）は目標値に到達。
- ・燃料使用量については、目標値に届かなかった。
- ・産業廃棄物は工事受注量と共に変動するが、今年は昨年度に引き続き、災害復旧工事での産業廃棄物の量が増えた。また、個々での分別処理は適切に行われていた。これからも積極的に排出抑制、再利用、適正処理に取り組んでいきたい。

2024年4月1日

高重建設工業株式会社

代表取締役 高橋 剛